

「脳梗塞の血栓回収療法における来院から治療開始までの

時間短縮の取り組みに関する後方視的観察研究」

に関するお知らせ

このたび、当院で脳梗塞に対する血栓回収療法を受けた患者さんの診療情報を用いた以下の研究を実施いたします。

本研究は、埼玉医科大学総合医療センター**研究倫理委員会**の承認を得て、病院長による許可のもと行うものです。

本研究では、既に電子カルテ上に存在する診療情報を収集するのみであり、患者さんに追加でご負担をお願いすることはありません。もし診療情報等を使用することに賛成でない場合、あるいはご質問がある場合は、患者さんご自身でもその代理人の方でも結構ですので、問い合わせ先までお申し出ください。お申し出いただいても不利益になることは一切ありません。

研究の概要について

1. 研究の対象となる方

本研究は、2023年1月1日から2025年12月31日の間に埼玉医科大学総合医療センターにおいて脳梗塞に対する緊急カテーテル治療（血栓回収療法）を受けた患者さんを対象としております。

2. 研究の目的

本研究の目的は、当院に救急搬送され、脳梗塞に対して血栓回収療法を受けた患者さんの現状を調査し、病院到着から治療開始までの最適な流れ（検査の種類・方法、移動方法など）を明らかにすることです。この研究により、患者さんにとってより迅速で安全に治療を提供することを目的としています。

3. 研究期間

病院長の許可後～2026年12月31日

4. 利用または提供の開始予定日

2026年1月8日

開始予定日以降も研究への利用停止などのお申し出に対応いたします。

研究に用いる試料・情報について

1. 試料・情報の内容

本研究では、患者さんから直接試料を採取することはありません。代わりに、以下の情報を過去の医療記録から収集します。

① 患者さんの背景情報：

- 性別、年齢、基礎疾患、脳梗塞の重症度と病型など
- ② カテーテル治療に関する情報：
　　カテーテル治療の方法・内容・結果など
- ③ 時間情報
　　脳梗塞発症・病院到着・治療開始・治療終了などの時刻

以上の情報を解析し、先述の研究を実施します。なおこの研究で得られた患者さんの情報は、埼玉医科大学総合医療センター脳神経外科において、研究責任者である飯星智史が、個人が特定できないように加工した上で管理いたします。そのため、患者さんのプライバシーが侵害される心配はありません。

2. 試料・情報の取得方法

本研究では人体から採取した試料を用いることはありません。
情報は電子カルテ内から収集します。

3. 試料・情報を利用する者（研究実施機関）

研究代表者：埼玉医科大学総合医療センター脳神経外科 飯星智史
研究分担者：埼玉医科大学総合医療センター脳神経内科 傳法倫久
　　　　　　埼玉医科大学総合医療センター脳神経外科 笠倉至言
　　　　　　埼玉医科大学総合医療センター脳神経外科 斎藤徹
　　　　　　埼玉医科大学総合医療センター脳神経外科 池本知子

4. 試料・情報の管理責任者

埼玉医科大学総合医療センター 病院長 別宮好文

5. 試料・情報の提供方法等について

本研究は、収集した情報の安全管理を最優先とし、個人情報保護に最大限配慮して実施します。本研究で収集した情報は、すべて個人を識別できないように加工され、研究用の識別コードを付与された状態で管理します。これにより、提供される情報から個人が特定されることはありません。個人情報と研究用識別コードを対応させた「対応表」は、**研究責任者**が責任を持って施錠可能な保管場所や暗号化された電子ファイルで管理し、外部に送付されることはありません。個人を識別できないように加工されたデータは、厳重に暗号化された状態でクラウドサービスを利用して共有します。クラウド上のデータは、関係者のみがアクセス可能な設定とし、外部からの不正アクセスを防ぐため、二重認証などの安全対策を施します。

6. 将来の研究への利用について

本研究で収集した試料・情報は、本研究以外の研究には使用されることはありません。

お問い合わせについて

ご自身のカルテ情報等を利用されたくない場合、あるいはご質問がある場合には、以下の連絡先までご連絡ください。

利用されたくない旨のご連絡をいただいた場合は、研究に用いられることはございません。

ただし、ご連絡いただいた時点で、既に研究結果が論文などで公表されていた場合、結果などを廃棄することができないことがありますので、ご了承ください。

埼玉医科大学総合医療センター 脳神経外科 飯星智史

住所：〒350-8550 埼玉県川越市鴨田 1981

電話：049-228-3671（土日祝日を除く 9:00～17:00）

○研究課題名：脳梗塞の血栓回収療法における来院から治療開始までの時間短縮の取り組みに関する後方視的観察研究

○研究責任者：埼玉医科大学総合医療センター 脳神経外科 飯星智史